

### 《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

#### ◆家計の金融資産2239兆円、過去最高 25年6月末

・日銀が発表した2025年4～6月期の資金循環統計(速報)によると、25年6月末時点で家計の金融資産残高は前年同期比1%増の2239兆円と過去最高だった。新NISA(少額投資非課税制度)を背景に投資信託への資金流入が続いたほか、国内の株価が上昇し、残高を押し上げた。25年1～3月期(前年同期比0.6%増)から伸び率が拡大した。

#### ◆日経平均株価、初の4万5000円台 消える「日本株ディスカウント」

・日経平均株価が18日、初めて4万5000円の台に乗せた。年初からの上昇率は米国や欧州の株価指数を追い抜いた。日本経済のインフレ定着や企業統治改革の進展、国内政治の停滞脱却など、日本株をディスカウント(割り引き)する要素が解消されつつある。

#### ◆最高気温40度以上の日の名称、「酷暑日」候補に 気象庁が検討

・今夏の記録的な暑さを受け気象庁は最高気温が40度以上となった日の新たな名称の導入を検討していると明らかにした。「酷暑日」などが候補になるとみられる。危険な暑さへのイメージを分かりやすく伝え警戒を促す狙いがある。気象庁の野村竜一長官は定例記者会見で「今年の暑さを受け、(庁内で)用語の検討を始めた」と説明した。

### 《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

#### ◆7月の機械受注、4.6%減 基調判断は据え置き

・内閣府が発表した7月の機械受注統計によると、設備投資の先行指標とされる船舶・電力を除く民需(季節調整済み)は前月比で4.6%減の8980億円だった。2カ月ぶりにマイナスとなった。製造業が3.9%増、非製造業が3.9%減だった。基調判断は「持ち直しの動きがみられる」と据え置いた。QUICKが事前にまとめた市場予測の中央値は1.4%減だった。

#### ◆25年地価調査、4年連続で地価上昇 都市中心部で大幅伸長

・国土交通省は2025年7月1日時点の「都道府県地価調査結果」を公表。これによると、景気の緩やかな回復傾向を背景に、全国平均では全用途平均で+1.5%、住宅地で+1.0%、商業地で+2.8%となり、いずれも4年連続で上昇。上昇率も前年と比べて拡大。三大都市圏では、全用途平均で+4.3%、住宅地で+3.2%、商業地で+7.2%と大幅に上昇。

#### ◆建設業の給与額60万円台に 賞与など2ケタ増で—7月勤労調査

・厚生労働省が公表した2025年7月分の「毎月勤労統計調査」(速報)結果によると、建設業(事業所規模5人以上)の月間現金給与総額は60万505円で、前年同月比10.5%増加した。残業手当や休日出勤手当などの所定外給与は2万6486円(同12.6%増)、ボーナスなど特別に支払われた給与は22万9894円(同27.2%増)となった。

### 《 注目商品 》

#### ■パナソニック、最大5つの荷物を受取可能な宅配ボックス

・最大で5つの荷物を受け取れるポスト一体型宅配ボックス。郵便ポストと宅配ボックスを複合した構造で、大型の収納スペースは2段に分かれ、各扉に施錠機能があるため別々に納品できる。小型の収納スペースは郵便物と小型宅配物の投函が可能。



#### ■パナソニック、「脱・脱衣所」「多用途」な洗面化粧台

・普及価格帯の洗面化粧台・C-Lineから、多用途に使えるカウンター長さを確保し、洗面台下の自由度を高めた新プラン「フロートワイドカウンタープラン(Wall to Wallタイプ)」を発売。最大対応幅1700mmのロングカウンターを採用。収納の引き出しをつけず多目的に使える。



#### ■パナソニック、パルックLEDシーリングライト スタンダードシリーズ

・パソコン画面や紙の文字が見やすい光で明るく照らす「パソコンくっきり光」と「文字くっきり光」を全機種に標準搭載し、豊富なデザインや部屋の広さで選べるラインアップに一新した、パルックLEDシーリングライト スタンダードシリーズ計15品番を発売。

